

緑白

貝塚市立二色小学校 校長室だより第25号

H23年2月2日発行 貝塚市二色1-3-1

Tel 072-438-2925 Fax 438-2926

噴水広場に氷が張る寒い朝が続いていますが、明日は「節分」4日は「立春」です。

「福は内、鬼は外」・・・どんな鬼を追い払いますか？「夜更かし鬼」や「朝寝坊鬼」も追い出そう！



山本恭子さんから六年生のみんなへ



先日六年生に『はやぶさ』の話をしてくださった、山本恭子さんから、手紙をいただきました。六年生宛てになっていますが、皆さんにもご紹介したいと思います。「宇宙」そして、「はやぶさ」をテーマにしたわたしの授業を一生懸命聞いてくれてありがとう。みんなからもらった感想文、嬉しかったです。

小惑星に名前をつけてみたいという感想が多かったので、みんなの名字の小惑星があるか、調べました。「山本、北川、中西、安部、坂口、川崎、橋本、森本、中川、野村、田中、服部、木曾、林、藤原、井上、田辺、加藤、吉田、辻、中村」という名前の小惑星は、すでにありました。(漢字ではなく、アルファベットで名前がついています。)他の人の小惑星は、まだありません。

みなさん、それぞれが、将来の夢を叶えられるよう、私も応援しています。

宇宙のことは、だんだんわかってきましたが、まだまだ謎が多くあります。Aさんが質問を書いてくれましたが、「宇宙の果て」には「かべ」があり、はりさけることはありませんが、まだ詳しいことはわかっていません。

Bさんが、おばあちゃんのネコの話を書いてくれましたが、みんなには、家族や友達、動物を大事にする心を持ってほしいと思います。

「はやぶさ2」が小惑星1999JU3から砂を持って帰ってくるのは、2020年の予定です。みなさんは大学生なので、研究に参加してくれるのを待っています。 山本 恭子

< Aさん、Bさんは手紙では実名です。 >

山本さんの手紙には、更に「二色小学校はとても良い学校だと思いました。生徒の皆さんが、素直で生き生きしていました。私も元気をもらいました。」と書いてくださっていました。

大変よくわかる説明と映像や資料で、子ども達にもわかりやすい話でした。「もし、今夢がぼんやりしてわからないという人がいたら、決してあわてなくていい、ゆっくりじっくり探してください。そして、夢=目標が決まったら、今できることを一つひとつ、成し遂げてくださいね。」という話は子ども達に響いたようでした。

1月31日には、おおぞら保育園の主任保育士、根来 聡さんからもお話を聞くことができました。こうした生きたお話が聞けることをとてもありがたく思います。六年生へのメッセージを一人ひとり、自分を振り返り、真剣に捉えることで、中学校生活への意欲も大きくなることと思います。『心の栄養』としてほしいと思います。

・・・『今できることを一つひとつやっていますか?』・・・